

せんこうかぎょぎょうせいさんか すいさんこうがくか 専攻科漁業生産科1年、水産工学科1年 入学式

令和6年4月8日、専攻科漁業生産科1年生 7名、水産工学科1年 10名が専攻科に入学しました。
将来航海士、機関士として水産、海運業界で船員として活躍することを目標に2年間頑張ります。
入学式後には乗船命令伝達式を行い、校長より乗船命令が下りました。その後、乗船荷物を持って湘南丸へ行き
早速乗船実習がスタートし、12日後には本科生 33名とともに太平洋へまぐろを追い求め第1次遠洋航海に出港しました。頑張れ専攻科生！

①入学式後、満開の桜を前に集合写真



②遠洋航海出港で敬礼を行う専攻科生達



☆専攻科とは

船舶運航科(S科)において航海や機関に関する基礎(高校2年生のときに航海系、機関系のどちらに分かれます)を3年間学んだあとに、更に2年間専門科目について学ぶ科です。ほとんどの生徒が専攻科修了後、船員として海運・水産業界に就職しています。

航海系列の専攻科を漁業生産科、機関系列の専攻科を水産工学科といます。漁業生産科1年、水産工学科1年は実習船「湘南丸」に乗船して、約1年間にわたり遠洋航海や沿岸航海、ドック実習などの実習を行い、船員になる基礎を実習で学びます。

専攻科2年生は、学校において座学中心となり、漁業生産科の生徒は航海士、水産工学科の生徒は機関士になるために必要な3級海技士という免許の取得を目指して日々勉強に励みます。近年は2級海技士筆記合格、1級海技士筆記合格、または科目合格をしている生徒もいます。専攻科2年生では、瀬戸内海や潮岬、神子元島など日本沿岸において重要な航路を航行する沿岸航海が1回あります。